

うめ まつ 梅松 カフェ だより



R5.6 第1号
佐々町多世代包括
支援センター

令和5年6月1日(木)に梅松カフェをオープンしました

梅松カフェは、認知症や高次脳機能障がいになっても安心して暮らせる町を目指し、支え合う地域づくりの一環として立ち上がりました。当事者やその家族、医療や介護の専門職、地域の人どなたでも気軽に参加できる「集いの場」です。

毎月第1木曜日、13時から15時に福祉センター1階 多世代交流スペースにて実施しています。第1回目は、認知症当事者とその家族、グループホーム入所者、佐世保市の行政関係者、フリースペースなずなの利用者、地域住民など30人近くの方が参加され、おしゃべりや介護相談、姿斉教室、カラオケなどを楽しまれました。

どうして梅松カフェって いう名前なの??

梅松カフェは、認知症カフェです。さまざまな人が交流を深めることができる場となっています。

認知症カフェは認知症の当事者の方だけでなく、地域の住民や医療の専門職など誰でも立ち寄ることができます。より親しんでいただくために、うめさんとまつ吉さんからお名前をいただき、梅松カフェという名前にしました。

認知症のうめさん
(認知症地域支援推進員の大浦さん)
高次脳機能障がいのまつ吉さん
(作業療法士の久保さん)
が皆さんをお待ちしています♡
※ 認知症サポーター養成
講座で活躍中です

お話のお供を
準備中。

飲み物やお菓子の
持ち寄り
大歓迎です(^^)!

ただいま、準備中。

メニューも持ち寄りの
内容で変化します。

このカフェは、
皆さんの協力で運営をしています。
品物や提供できるものなどが
ありましたら、喜んで賜ります。

自主的にカフェの接客を
行ってくれた、ボランティアの西さん。
ボランティアも募集中です!!

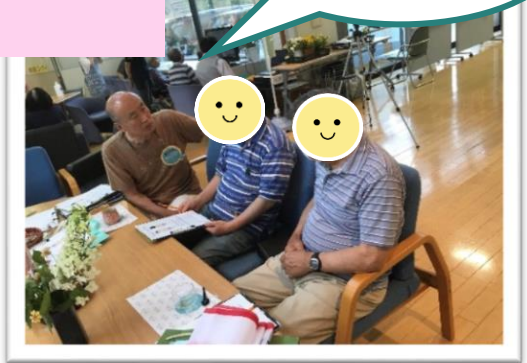
大雨の中、グループホームに入所の方や佐世保市行政関係者の楽しい会話が弾む。



ご本人、ご家族、地域の人、専門職・・・
いろいろな立場の人がいます。



男性介護者ケアの集いに参加されている男性も参加。本日、誕生日の方をみんなでお祝いしました。



懐メロをリクエストしてカラオケを楽しむ参加者。



カラオケ担当の吉田さん。
機材から操作までプロ級の腕前です。



姿斉教室（姿勢の乱れを斉『ととの』える体操）の指導者の徳久さん。参加者は熱心に指導を受けられていました。痛みが取れて姿勢もすっきり。大好評で次回も参加希望者続出！

心も体もゆっくりしましょう♡外に出て人と話すことは、心にも体にもいいことです。

無理をせず、好きな時間だけいっしょに過ごしませんか？

認知症であってもなくても、高次脳機能障がいであってもなくても語り合うことで、同じ時間を過ごすことで、お互いを理解し、支え合う力が湧いてきます。

いっしょにお茶しませんか？

お問い合わせ:佐々町多世代包括支援センター TEL:0956-62-6122 大浦、久保まで
美味しいお菓子とたくさんの笑顔が自慢のカフェです。!(^^)!